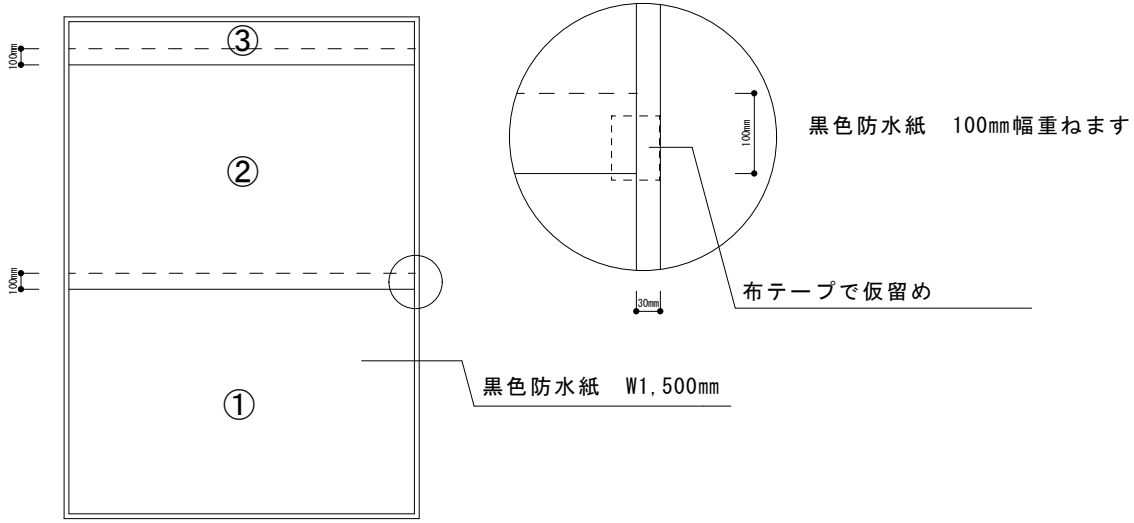
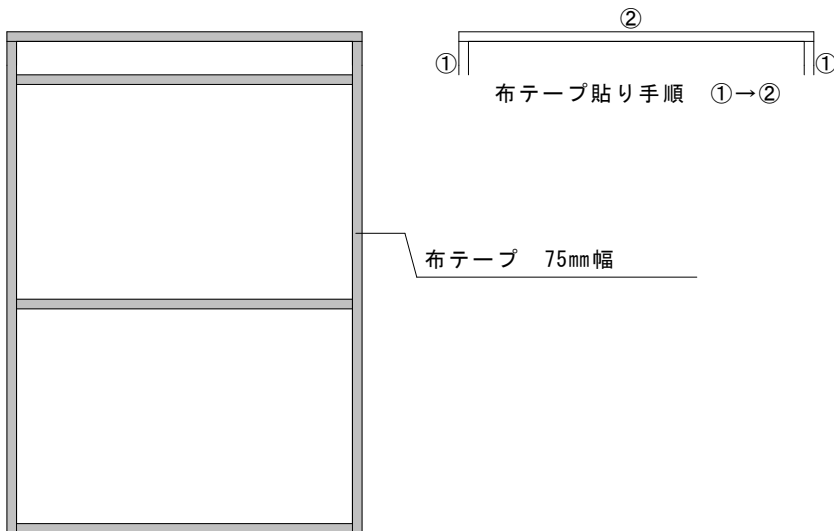


**STEP 1 黒色防水紙貼り 布テープで仮留め**  
 \* のちほど布テープで四方を貼り付けるため周りに貼りしろ30mmを設けます

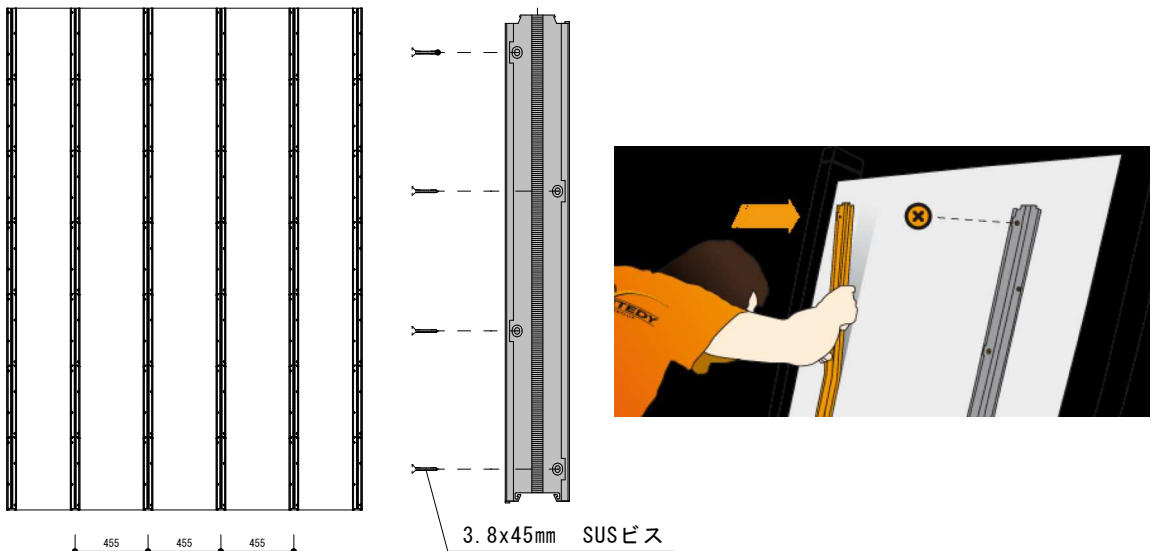


防水紙 貼り手順 ①→②→③

**STEP 2 黒色防水紙を布テープで四方を留める**  
 \* 防水紙は布テープのみでなくタッカー（スウェーデンタッカー用ロブステーブル）で四方を留める



**STEP 3 ベース（樹脂レール）の取り付け**  
 ① ベースの固定には3.8×45mmのステンレスビスを使用し、防水紙の上から下地胴縁に沿うように垂直に取り付けます  
 ② 下地胴縁に合わせて@455mmピッチでベースを取り付けていきます

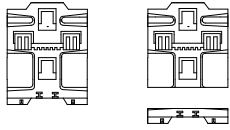


STEP 4

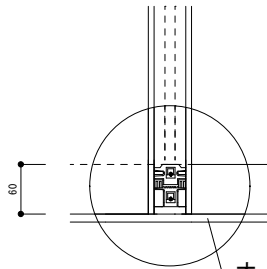
## 1列目のクリップをビスで留める

- ①クリップのハカマ部分を裁断機またはノミ、ノコギリでカットしておきます。
- ②水切りの上から60mmラインを墨出しします。（最下部ボードが100mmの場合は100mmライン）
- ③カットしたクリップをベース下部分までスライドさせます
- ④60mmライン（100mmライン）にクリップの上端がくるように2カ所ビス留め（最下部以外のクリップはスライドが出来るようにビス打ち無しとする）

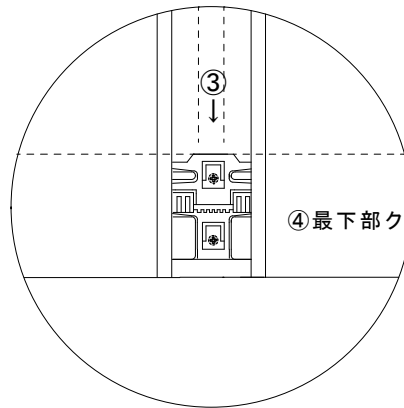
①クリップのハカマ部分をカット



②60mmラインの墨出し  
(100mmライン)



オーバーハング水切り

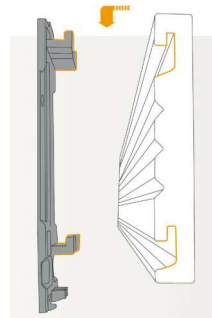


④最下部クリップのみ2カ所ビス留め

STEP 5

## 1列目の天然木ボードをはめ込みます

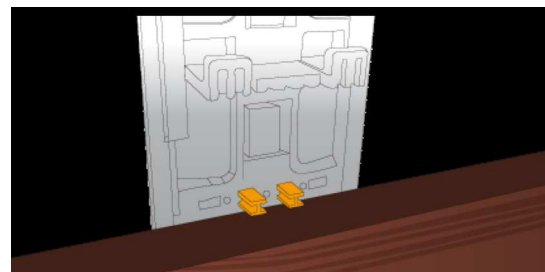
ボードの裏面のユ字溝にユ字スロットを合わせてしっかりとはめ込みます



STEP 6

## 天然木ボードの固定

次のラインのクリップをボードまでスライドさせて抑え込むことではめ込んだボードが固定されます。クリップの取り留めはパチッと音がするまでゴムハンマ等で押さえます。

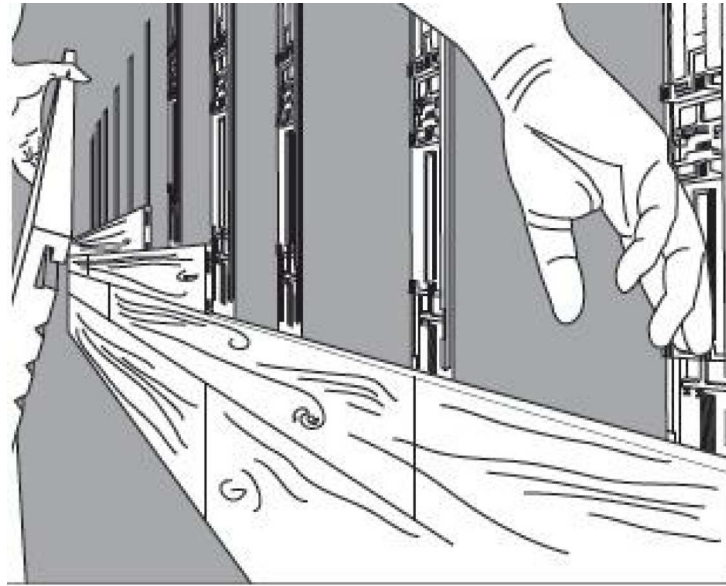
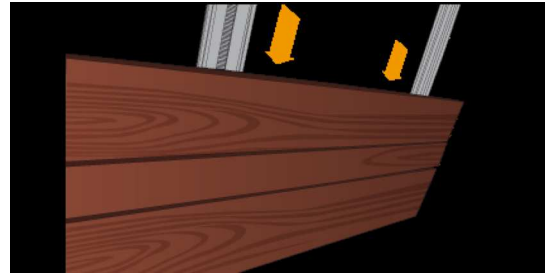
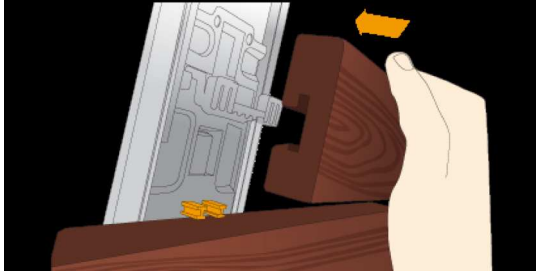


STEP 7

## STEP 5で取り付けしたボードに次のボードを長さ方向に合わせてつないでいきます

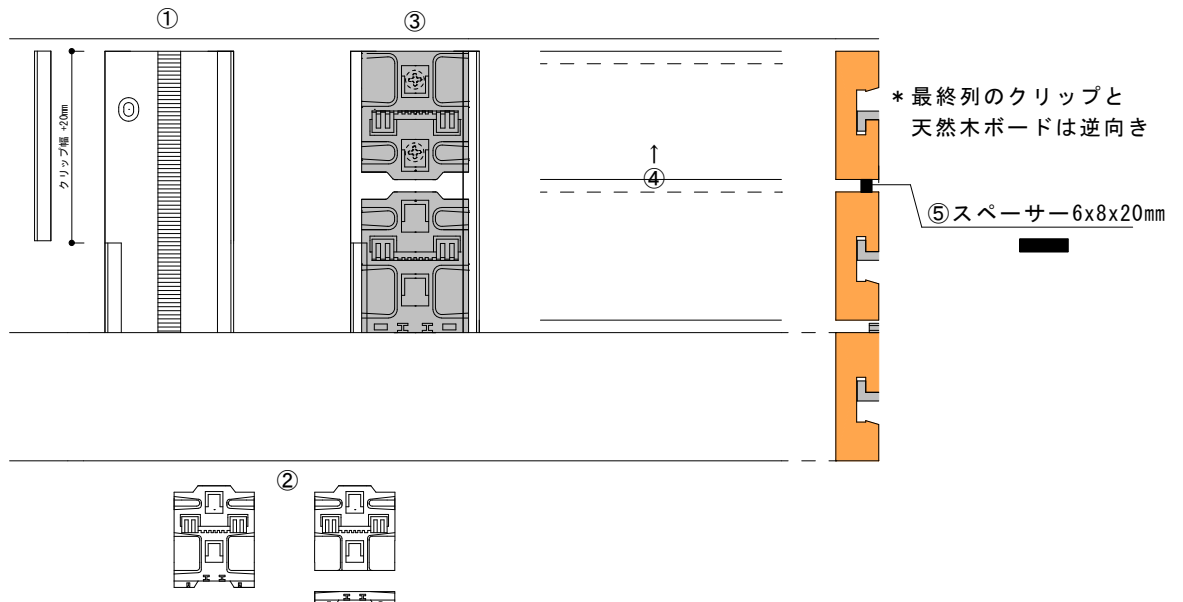
2列目のボードも同様に次ラインのクリップで固定していきます。ボードにはエンドマッチ加工が施されていますので、材の反り違いを防ぎ、長さ方向への繋がりを美しく仕上げる事が出来ます

STEP 8 次のラインのボードをSTEP 5~STEP 7と同様にはめ込んでいきます



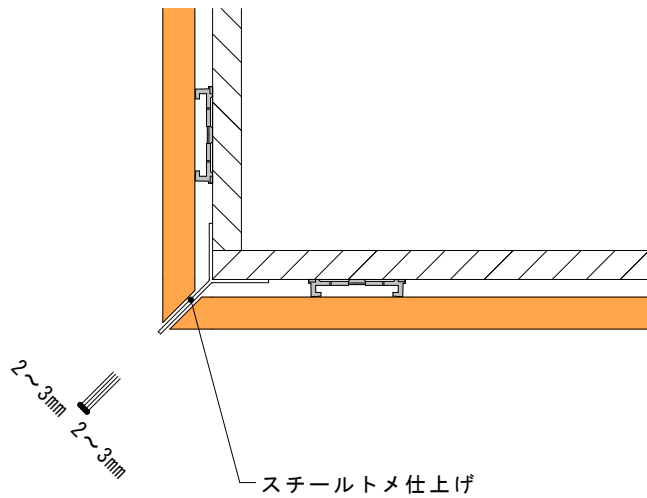
STEP 9 最終列の仕上げ方法 \*最終列を仕上げる作業は最終列の前列から行います

- ①最上部のベースの側面をクリップが側面から入るようにノコギリ等でカットします  
(クリップ幅+20mm程度)
- ②クリップのハカマ部分をカット
- ③最終列のクリップは通常とは逆面に向けて側面から挿入し、  
2カ所ビス留め(1カ所しか留めれない場合は1カ所でも可)
- ④最終列、前列の天然木ボードをはめ込み、最終列の天然木ボードを通常とは逆に向けて挿入し、  
目地部分にパールを入れて押し上げます
- ⑤ベースのある目地部分にスペーサーをボンド付けし挿入する



## ● 壁面出隅の納まり

出隅の納まりはスチールトメ仕上げとします  
スチールと木材間は2~3mm 開けてください



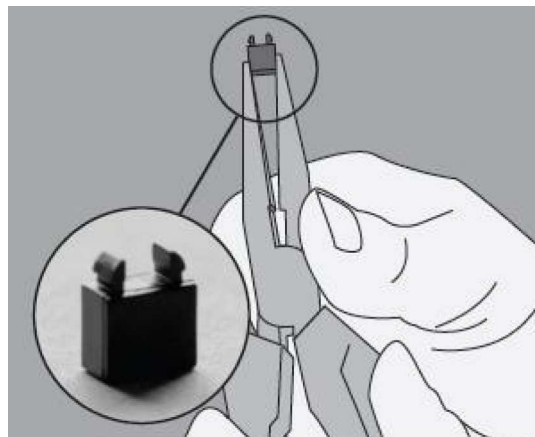
## ● 天然木ボードの加工最小寸法



## ● 天然木ボードの交換方法

- ①5mm幅の鑿（ノミ）やマイナスドライバーなどで、交換したいボードと上部のボード間にあるクリップの2つのセパレータ `H`型の部分をカットします
- ②交換したいボードを上ボードに押し付けるようにスライドさせると固定されていたクリップから取り外せます
- ③新しいボードを、外した方向とは逆方向にスライドさせて取り付けます
- ④セパレータ用の取付け穴にスペアセパレータを挿入することで、ボードは再び固定されて交換完了となります

\*スペアセパレータはクリップの取付穴位置に合わせてしっかり押すことで自動的にクリッピングされます



## ● タテ貼りの場合の注意点

- ①STEP 3のベースは水平に取り付けます  
下地胴縁に合わせて@455ピッチで取り留け  
胴縁に当たらない箇所は、木片セメント板に取り留けていきます
- ②タテ貼りの出隅のスタートは60mm幅を推奨する（樹脂留具を見えづらくするため）
- ③タテ貼りのベースは、水抜き用に外側の折り返しの部分をカッター等で切込みを入れる  
（ベース1ケにつき6カ所、上部50mm幅、下部30mm幅程度）

